

2016年1月26日

当院小児病棟で急変対応を受けられた患者さんへ

当院で行っている臨床研究についてのお知らせとお願いです

課題名： 総合病院小児病棟における患者の急変の実態 ～看護師のニーズと併せて～

◆研究の目的と概要◆

当院では、総合病院の小児病棟で起きている急変の実態と看護上の課題について明らかにする目的で、小児病棟で急変を起こした患者さんを対象に、臨床研究を実施しています。この研究は過去の診療録（カルテ）等からの情報を利用します。

◆対象となる患者さん◆

2011年1月～2015年12月の間で小児病棟入院中に緊急でICUに入室となった患者もしくは小児病棟で死亡した患者さん

◆研究に使用されるカルテ情報◆

急変に伴い行なった疾患・状況

- * 患者さん個人が特定されるような情報は一切公表されません
- * この研究は、倉敷中央病院 医の倫理委員会の承認を得て行っています。
- * この研究に関するお問い合わせや、ご本人及びご家族のカルテ情報の利用を希望されない方は、以下の問い合わせ先までご連絡ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

小児病棟 研究責任者 森貞 敦子 有園 久仁子

TEL：086-422-0210（代表）、FAX：086-421-3424（代表）

E-mail：kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究推進部）

（★を@に変換して使用してください）